

天栄中だより

鈴鹿市立天栄中学校

510-0258 鈴鹿市秋永町 1839

Tel 059-386-0444 Fax 059-386-0445

校長 山中 喜宏

6月も中旬を過ぎ、梅雨の中休みといったところでしょうか？
連日 30℃越えの予報が出ていて、暑い日が続いています。
本格的な夏には、一体どれくらいの気温になるのか、考えると気が遠くなります。

学校では、熱中症対策を取りながら教育活動を行っていきます。みなさんも、体調管理しっかりしていきましょう。



やさしい気持ち、ありがとう

先日、地域の方から次のような連絡を2ついただきました。

所用で、磯山方面の海側に行った帰り、磯山駅の近くの踏切まで行ったところ人身事故の影響で、踏切が渡れなくなってしまっていました。困っていたところ本校の2年生生徒2人が「違うところから渡れるよ」と教えてくれて、案内してくれました。高齢で足が悪かったのですが、気遣いながら、ペースを合わせてゆっくり歩いてくれて助かりました。とても感謝しています。とのことでした。

夕方、お子さんを幼稚園に迎えに行くため、磯山駅近くの踏切を車で渡ろうと停車していたが、踏切が全く開きませんでした。通りかかった本校の生徒と思われる3人が5台ほど並んで踏切が開くのを待っていた車の窓を順番にたたいて「人身事故があったようなので、当分踏切は開かないと思います。迂回したほうがいいですよ。」と教えてくれました。自分たちも踏切を渡れずに困っていたと思うのにわざわざ教えてくれました。教えてもらったおかげで迂回して幼稚園まで行くことができた。とても感謝している。とのことでした。

2つの連絡を聞いて、とてもうれしく、あたたかい気持ちになったのでみなさんにお知らせします。

そんな、やさしい生徒がいる天栄中学校ってすばらしいなと思うとともに、そのような生徒を育てていただいている保護者や地域の方々のご理解とご協力に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

ここを開いて気持ちを伝える素敵な言葉 あいさつ

あいさつは「ここを開いて気持ちを伝える素敵な言葉」だと思っています。みなさんが日々何気なく使っているあいさつですが、実はそれぞれに深い意味が隠されています。

相手に対してのあいさつは「おはようございます」や「こんにちは」などたくさんありますが、自分から相手に言うところがホッとするとし、相手に言われるととてもうれしい気持ちになります。

今回は右のイラストを見てください。

□の中には「わ」か「は」のどちらが入りますか。考えてみてください。

簡単ですね。答えは「は」です。「は」が入るということは、実はこのあいさつの後に続く言葉があります。

こんにちは □

こんばん □



□に「わ」か「は」を入れましょう。

「こんにちは」には「今日は、お元気ですか」、「こんばんは」には「今晚は、ご機嫌いかがですか」といった意味が隠されているのです。相手を気遣う優しい気持ちがだんだん省略されたのがあいさつですね。

これまで、日常の中で何気なく使っているあいさつについて、それぞれに深い意味が隠されていることを書いてきました。意味を考えて使っていると、今まで以上にお互いの心と心を開いて優しい気持ちを伝えあうことができると思います。

なかまを気遣いながらあいさつを交わして、なかまと自分がお互いを大切に思いあいながら、つながっていけるといいですね。

期末テストがんばりました

6月18、19、20日の3日間、期末テストがありました。

1年生にとってははじめての期末テストでした。2年生、3年生も含め中間テストを経験したとはいえ、期末テストではさらに勉強する教科が増え、9教科すべてを復習しなおし、3日間でテストを受けるのは、何から勉強を始めたらいいいのかも含め、大変なことだったのではないかと想像します。お疲れさまでした。

これから、結果が返ってくると思いますが、どの教科も返ってきた解答用紙を見て、間違えたところを何回もやり直し、自分の知識・技能として定着させてください。



自転車のサドルの位置は適切ですか？

毎日通学で使っている自転車ですが、みなさんが通学している様子を見てみると気になることがあります。それは、サドルの高さです。サドルとは、座るところのことです。

「購入時のまま変えていない」という人は、サドルの高さを変えてみるといつもより楽に漕ぐことができたり、いいことが起こるかもしれません。

自転車にまたがり地面に両足をつけたとき、膝が曲がっているなら、低すぎです。ペダルをこぐときに力が入りにくく、とくに上り坂を上るときにきつくなってしまいます。また、地面に両足がつかないなら、高すぎです。お尻に負担がかかるほか、いざというときに足がつかないと危険です。

サドルにまたがったときに両足のつま先が地面につく程度が、適切なサドルの高さと言われています。この高さだと、ペダルをこいだときに足が伸びて、力を効率よくかけられます。また、いざというときに足がつくので安心です。もし、サドルが低い（もしくは高い）と感じたら、自分で調整するか、できれば自転車屋さんで調整してもらってはいかがでしょうか？



<出典> https://members-origin.subaru.jp/with/cycle_fan_club/kids_junior/juniorbike/learn01/

